都市社会学Ⅰ

科目ナンバー　8D208
地域社会・産業系科目
選必　　2単位

松尾　浩一郎

1. 授業の概要（ねらい）

都市社会学の基礎を学びます。都会の生活にはどのような特徴があるでしょうか。都市はどのような社会問題を生み出しているのでしょうか。人々が都市に密集して生きるためにはどのような工夫が必要でしょうか。社会学の観点から都市を学ぶことを通じて、複雑な都市のしくみや、都市で生じている諸問題を理解していきます。この授業ではDP2に関する知識、技法、態度を修得します。

2. 授業の到達目標

現代都市を社会学的に捉えることができる力の修得し、都市の社会構造や都市生活の性質について説明できるようになることを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

テストと平常点で評価します。得点配分はテスト60%、小レポート40%です。テストは論述式とし、知識の修得度とその応用力を問います。小レポートは学期中に4回実施し、授業内容の理解度を問います。フィードバックは最終回に行います。

4. 教科書・参考文献

参考文献
町村敬志　都市に聴け　有斐閣（ISBN 978-4-641-17452-8）
玉野和志編　都市社会学を学ぶ人のために　世界思想社（ISBN 978-4-790-71738-6）
中筋直哉、五十嵐泰正編　よくわかる都市社会学　ミネルヴァ書房（ISBN 978-4-623-06505-9）

5. 準備学修の内容

授業の進行に応じて予習課題と復習課題を指示します。それらの課題に取り組んだ成果を整理してノート等にまとめ、授業に活かせるようにしてください。（あわせて3時間程度）

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

【第1回】　イントロダクション
【第2回】　都市の起源
【第3回】　都市のパラドックス
【第4回】　都市の盛衰
【第5回】　都市と権力
【第6回】　都市の自由
【第7回】　都市の聖と俗
【第8回】　都市の人びと
【第9回】　公共空間と人びと
【第10回】　盛り場と人びと
【第11回】　マイノリティと都市文化
【第12回】　階層化される都市文化
【第13回】　グローバル化と都市文化
【第14回】　まとめとテスト
【第15回】　復習と講評